

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第196号	
事故等種類	浸水	
発生日時	平成21年4月11日（土） 15時30分ごろ	
発生場所	山口県平生町佐合島北東方沖	
事故等調査の経過	平成21年7月15日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等</p> <p>乗組員等に関する情報</p> <p>死傷者等</p> <p>損傷</p>	
船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等	<p>モーターボート とな丸、長さ7.18m 291-31248山口、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか友人1人が乗船し、平生町佐合島北東方沖において、釣り場移動のため主機を始動したところ、平成21年4月11日15時30分ごろ、主機冷却海水管のゴムホースが外れて冷却海水が噴出したので、主機を停止し、海上保安部に通報した。 巡視艇が来援する前に、船長が同ホースを取付け直した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南東、風力 2 海象：潮汐 低潮</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、錨泊中、主機を始動して冷却海水系統に水圧がかかったとき、同系統のゴムホースが外れて、冷却海水が噴出したものと考えられる。 主機冷却海水ゴムホースの点検を適切に行わず、取付けバンドが緩んでいることに気付かなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が佐合島北東方沖で錨泊中、主機を始動したとき主機冷却海水ゴムホースが外れたため、冷却海水が噴出したことにより発生したものと考えられる。</p>	